

三重県関係出版物速報

みえの本

No.438

2026. 10. 15 発行

三重県立図書館

〒514-0061

三重県津市一身田上津部田 1234

TEL:059-233-1180(資料調査課)

FAX:059-233-1191

○本紙は、当館が各新聞等から入手した情報をまとめた三重県に関する出版物の速報です。当館の所蔵データではありませんので、ご了承ください。

○今号の情報の入手時期は2026年9月1日～30日です。

○本紙は、原則として毎月15日に発行します。

○同じ分類内の出版物は、書名の50音順に並んでいます。

○出版物のデータは以下の順に並んでいます。

◎書名 副題

著者名

出版地 発行者 ページ数 大きさ 価格

※解説

(典拠)

なお、書名等でデータの不確定なものは[]で表示しました。

○「みえの本」は、県立図書館のホームページでもご覧いただけます。

<https://www.library.pref.mie.lg.jp/collection/mie-books/>

0 総 記

◎あの人を作った博物館 人生が垣間見える45スポット

丹治俊樹 著

東京 みらいパブリッシング 星雲社(発売) 175p

21cm 1,635(税別)円

※個人が密かにつくった全国45の知られざる博物館を紹介する。伊勢市の汐湯・おかげ風呂館を取り上げる。

(新刊全点案内9月1日)

◎書物学 34 BIBLIOLOGY 探索・江戸川乱歩自筆資料

東京 勉誠社 86p 26cm 2,000(税別)円

※古今東西の知の宝庫に分け入り、読書の楽しさを満喫する。34は、三重県出身・江戸川乱歩の自筆資料を初公

開する。

(新刊全点案内9月29日)

◎図書館文化史研究 第43号(2026)

日本図書館文化史研究会 編集

東京 日外アソシエーツ 131p 21cm 2,700(税別)円

※図書館文化史研究の専門誌。第43号(2026)掲載の特別講演では、三重県出身の小津桂窓を取り上げる。

(新刊全点案内9月15日)

◎本屋は回る

五味太郎 著 増田喜昭 著

東京 岩波書店 7、220p 19cm 2,200(税別)円

※三重県四日市市の子どもの本専門店メリーゴーランド

店主・増田喜昭に、絵本作家・五味太郎がインタビュー。

(新刊全点案内9月29日)

◎モデルプレスカウントダウンマガジン vol.13

東京 東京ニュース通信社 98p 30cm 1,364(税別)円

※インフルエンサーの今が分かるマガジン。三重県出身の曾野舜太氏を取り上げる。

(新刊全点案内9月8日)

◎ライブラリー・リソース・ガイド 第56号(2026年夏号) 特集まち歩き/コンテンツツーリズム/文学散歩

横浜 アカデミック・リソース・ガイド 138p 21cm 2,500(税別)円

※図書館を社会に生かすリソース・ガイド。第56号は「まち歩き/コンテンツツーリズム/文学散歩」を特集。皇學館大学文学部教授の岡野裕行氏の論考等を含む。

(新刊全点案内9月1日)

◎るるぶ博物館ベストセレクト

東京 JTB パブリッシング 96p 23cm 1,300(税別)円

※三重県を含む全国の博物館107スポットをエリア別にガイド。データは2026年7月現在。

(新刊全点案内9月29日)

1 哲 学

◎老いと死をファクトで考えてみた

出口治明 著

東京 扶桑社 260p 18cm 1,000(税別)円

※著者は三重県出身。究極の死生観を「データと事実」で紐解く。【新書】

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎黄金の言葉 思索する心のために

亀井勝一郎 著

東京 白秋社 星雲社(発売) 221p 20cm 2,000(税別)円

※いかに生きるべきか、古今の偉人・先人の金言を引きながら考える。三重県出身の松尾芭蕉を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎大人の伊勢神宮 幾度となく訪れたい、心の旅 新装版

東京 ワニブックス 143p 21cm 1,600(税別)円

※伊勢神宮外宮・内宮の参拝ガイドをはじめ、式年遷宮、立ち寄りスポット&宿情報などを収録。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎土着的近代研究 第 4 号 近代天皇制/象徴天皇制と土着的近代

土着的近代研究会 編集

京都 文理閣 258p 21cm 1,500(税別)円

※近代天皇制について、仏教やキリスト教等の専門家による論考を掲載。著者の北島義信氏は三重県出身、四日市大学名教授。著者の北島信子氏は三重県出身。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎霊査の古代史 5 伊勢神宮 前史編 2

不二龍彦 著 梨岡京美 霊媒

東京 ナチュラスピリット 205p 21cm 2,100(税別)円

※神霊世界と古代史の霊査を通じて受けとった人間界未発の真実を公開。5 は、伊勢神宮を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

2 歴 史

◎伊勢・志摩・伊賀の戦国史 伊勢国司北畠氏の興亡と宗教勢力

岡野友彦 編著 多田寛道 著 伊藤裕偉 著

京都 法律文化社 11、251、10p 21cm 3,000(税別)円

※歴代伊勢国司の苦闘と限界などを取り上げ、伊勢・志摩・伊賀の戦国史を描く。編著者は皇學館大学文学部教授。著者の伊藤氏は三重県出身、三重県総合博物館主幹。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎伊勢 志摩 2026

東京 JTB パブリッシング 127p 20cm 1,100(税別)円

※五感を満たしてくれる伊勢志摩のみどころ、グルメ、みやげを紹介。データは 2026 年 7 月現在。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎海旅島旅 伊勢・鳥羽・志摩 2027

東京 舵社 119p 30cm 1,500(税別)円

※三重のグルメを巻頭特集。伊勢・鳥羽・志摩の見どころ、おすすめ宿&飲食店&ショップなどを紹介。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎『御船蔵』(松崎浦)と『松ヶ島城』(松ヶ崎)

松阪 松阪郷土史探検隊

※松阪市松崎浦町で見つけた明治初期の「松崎浦」の地図などを調べた結果をまとめる。

(タ刊三重 9 月 9 日)

◎現代語古事記 第 2 版

竹田恒泰 著

東京 Gakken 405p 19cm 1,800(税別)円

※著者は皇學館大学非常勤講師。古事記全巻を解説付きで現代語訳。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎古代伊賀の寺院と地割

山田猛 著

東京 同成社 11、400p 22cm 10,000(税別)円

※著者は元三重県教育委員会社会教育・文化財保護室長。古代伊賀の寺院を悉皆的に論じると共に、踏査を重

ねて糸里と官道や官衙などの計画的な配置を推考。
(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎自由壮士と壮士演歌

安在邦夫 著

宇都宮 随想舎 555p 22cm 3,000(税別)円

※著者は三重県出身。壮士たちの言動を検証し、現在に継承されている壮士演歌の系譜を俯瞰する。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎たかが漁師されど漁師 生涯一船頭、海の上の了見
井上幸宣 著

東京 鳥影社 297p 20cm 2,200(税別)円

※カジキ等大目流し網漁 18 年連続日本一、サンマ漁獲高日本一の漁師が、これまでを振り返る。三重県出身の山川豊や鳥羽一郎に触れる。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎東海日帰り低山あるき 初心者も行ける!登頂 30 分
からの 32 コース

名古屋 ぴあ株式会社中部支社 98p 25cm

1,182(税別)円

※三重県を含む東海地方の低山を紹介。データは 2026 年 8 月現在。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎藤堂高猷 幕末政治と『戦争回避』の思想

水谷憲二 著

211p A5 判 1,848(税込)円

※幕末維新期の政治情勢や津藩の動向を踏まえ、藤堂高猷がどのような立場に置かれて政治的判断をしたのか検討する。

(中日 9 月 9 日、著者)

◎都市でたどる日本の歴史 三内丸山遺跡から渋谷まで

北村優季 著

東京 吉川弘文館 6、231p 19cm 1,800(税別)円

※著者は三重県出身。時代とともに多様な様相を見せる歴史的都市のありようを解き明かし、形成された都市の領域・機能を手がかりに歴史の流れを描く。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎豊臣政権と熊野の城 土豪たちが生き抜いた紀州制
圧戦

伊藤裕偉 著

東京 吉川弘文館 10、193p 21cm 2,500(税別)円

※著者は三重県総合博物館主幹(学芸員)。地域の資料や遺構から、豊臣政権の地域支配の実情を探る。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎日本史を動かした軍師・参謀列伝

「ニッポン再発見」倶楽部 著

東京 三笠書房 221p 15cm 770(税別)円

※古代から近代までの軍師・参謀たちの戦略・生き様・思想を通して、日本史の「影のキーマン」の実像に迫る。初代津藩主・藤堂高虎を取り上げる。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎日本歴史散策 総集編 絵と文でつづる全国旅案内

川田さし江 著

名古屋 人間社 136p 15×21cm 2,500(税別)円

※日本各地の歴史を感じられる場所を訪ねた著者が、その時の思いを絵と文章でつづる。伊勢市宇治館町を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

3 社会科学

◎アジア遊学 323 資料から読むミステリー

東京 勉誠社 241p 21cm 3,000(税別)円

※ミステリー作家が残した自筆資料、作品の執筆に用いた文献を読み解き、創作の舞台裏からミステリーを照射する。三重県出身の江戸川乱歩を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎ケアマネジャーの未来図 ケアマネジメント理論と
実践の再構築をめざして

白澤政和 著

東京 中央法規出版 284p 21cm 2,400(税別)円

※著者は三重県出身。ケアマネジメント実践をめぐり“明らかにすべき課題”と“ケアマネジャーの未来”を語りつくす。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎三高 NAVI 2026 三重県の高校ガイドブック

タ刊三重新聞社 編著

松阪 タ刊三重新聞社 132p 30cm 900(税別)円

※三重県の県立・私立・高専全 97 校を掲載した高校ガイド。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎就職で選ぶ皇學館大学 2027 年度版 進学の決め手は「就職力」

協同出版・就職で選ぶ大学シリーズ編集部 編集

東京 協同出版 207p 21cm 1,800(税別)円

※皇學館大学の、就職率や主な就職先などのデータに加え、キャリア支援の体制や大学独自の取り組みを紹介する。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎西洋式簿記と帳合法の研究

田中孝治 著

東京 森山書店 9、4、303、28p 22cm 6,500(税別)円

※著者は三重県在住。西洋の複式簿記が日本に伝播したかを論じるほか、中世の湊と関に関わる帳合法等について考察する。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎日本人の精神 2 「おのずから」の歴史意識

佐伯啓思 著

東京 新潮社 287p 20cm 1,800(税別)円

※「古事記」などを手がかりに、日本人の諦念と無常の精神史を論じる。三重県出身の本居宣長や三重県ゆかりの小津安二郎を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎ひきこもりの未来を開く 80 のヒント かつて不登校だった医師の私が伝えたい

山中光茂 著

東京 九十九シンシャ エイチアンドアイ(発売)

221p 18cm 1,400(税別)円

※著者は三重県出身。「揺らぎ」の中にいる子どもたちとその家族に向けて、未来を開くヒントを伝える。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎ポリヴェーガル理論でわかる不登校のこころとからだ 今日からできる、子どもの安心・安全づくり

伊藤二三郎 著

三鷹 遠見書房 134p 21cm 2,500(税別)円

※著者は、四日市市立小学校／中学校スクールカウンセラー、四日市市こども発達支援課巡回相談員。ポリヴェーガル理論をもとに不登校をとらえ直し、子どもの自立に向

けた取り組みについて明らかにする。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

4 自然科学

◎ひらめきの<環世界>談話室 仕事と暮らしを見直す鳥の目・虫の目・科学の目

中島秀之 著 齊藤雅也 著

札幌 寿郎社 175p 19cm 2,000(税別)円

※著者の齊藤氏は三重県出身。AI・建築・動物飼育の専門家たちが、AI 時代の自身の仕事とそこから導き出された「普遍」について語り合う。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

5 工業

◎ウソみたいだけど本当にあったへんな城

真山知幸 著

東京 彩図社 255p 19cm 1,500(税別)円

※驚きの城トリビア 68 トピックを収録。亀山城、鳥羽城を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎究極のラーメン FINAL! いま食べるべき東海のラーメン BEST50

名古屋 ぴあ株式会社中部支社 96p 30cm

1,100(税別)円

※三重県を含む東海地方のラーメン店から「いま食べるべき」東海のラーメン BEST50 を一挙紹介。データは 2026 年 7 月現在。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎国宝建築事典 イラストで巡る完全ガイド

矢ヶ崎善太郎 著 野村彰 イラスト

京都 学芸出版社 262p 19cm 2,300(税別)円

※国宝建築全 152 件の見どころ、選定の理由、建築史的な価値などを紹介。津市の専修寺を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎戦国城郭の石垣 織豊系城郭以前の石垣を探る

中井均 編 乗岡実 編

東京 雄山閣 6、270p 21cm 2,700(税別)円

※最前線の研究成果をまとめ、各地の石垣のある主要な城郭を紹介。津市の北畠氏館を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎100 名城と一緒に巡る全国隠れ名城の旅

小城小次郎 著

名古屋 風媒社 207p 21cm 2,000(税別)円

※日本城郭協会選定の「100 名城」「続 100 名城」を巡るついでに訪ねられる名城を 104 城厳選し紹介。津城・伊賀上野城周辺の城を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎三重のスロー食堂 総集編 NAGI が選んだ食事どころ+手づくりパン・茶農家カフェ・焙煎珈琲店

伊勢 月兎舎 115p 15×21cm 1,000(税別)円

※「スロー」をキーワードに、三重県内の食事どころ、茶農家カフェなどを紹介。

(新刊全点案内 9 月 15 日、毎日 9 月 5 日)

→問い合わせ: 月兎舎 (電話: 0596-35-0556)

◎ライオンのいた和菓子屋

岡一世 著

松阪 あらま出版 250p 1,980(税込)円

※松阪市中町にある老舗和菓子店「柳屋奉善」の創業 450 周年を記念して、店の軌跡を綴る。

(中日 9 月 25 日)

6 産 業

◎国鉄終着駅への旅 西日本 消えた 31 路線をゆく

『国鉄終着駅への旅』編集委員会 編

東京 山川出版社 143p 26cm 1,800(税別)円

※国鉄の路線のうち、昭和 58 年以降に旅客営業が廃止されたり第三セクター方式に転換されたりした西日本の 31 路線を紹介する。伊勢線を含む。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎JR 普通列車年鑑 2026-2027 普通・快速用車両全形式完全網羅

東京 イカロス出版 146p 26cm 2,000(税別)円

※日本各地を走る JR の普通・快速列車を形式別に紹介。関西線のキハ 120 形、紀勢線のキハ 25 形を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎しなやかで強い地域経済をつくる 地域経済レジリエンスの理論と実践

辻本勝久 編著 藤永博 著

京都 晃洋書房 10、183p 21cm 2,800(税別)円

※編著者は三重県出身。不確実性の時代を生き抜く地域の適応戦略を、多角的に考察する。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎1970 年大阪万博パビリオン巡礼の旅

橋爪紳也 著・監修 小谷洋介 著・監修

大阪 遊文舎 153p 26cm 2,700(税別)円

※1970 年の大阪万博終了後、全国各地に移設したパビリオンや展示物を紹介する。四日市市に移設されたオーストラリア館を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎1970 年代を駆け抜けた私鉄・国鉄・路面電車の記録

福田均 写真・文

東京 フォト・パブリッシング メディアパル(発売) 175p 26cm 2,700(税別)円

※60 年近く列車の写真を撮り続ける著者による、1970 年代の鉄道写真をまとめる。近畿日本鉄道、関西本線を含む。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎センスは知識からはじまる 増補新版

水野学 著

東京 朝日新聞出版 204p 19cm 1,600(税別)円

※「くまモン」などのブランディングを手掛けた著者が、センスの新しい地平を拓く。伊勢神宮を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎広田尚敬大手私鉄大全 第 2 巻 1970~80 年代の輝き 近鉄 下 名古屋線と支線の車両、機関車・事業用車

広田尚敬 写真 岩成政和 解説

東京 メディアパル 159p 26cm 4,500(税別)円

※広田尚敬が大手私鉄の車両を撮影した写真集。第 2 巻は、近鉄名古屋線と支線の車両、機関車・事業用車を多数掲載。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎るるぶ遊園地・テーマパークベストセレクト

東京 JTB パブリッシング 96p 23cm 1,300(税別)円

※三重県を含む全国の遊園地・テーマパーク 82 スポッ

トをエリア別にガイド。データは2026年7月現在。
(新刊全点案内9月29日)

※三重県出身・高畑勲監督の12作品で描かれた「夢」表現を、レビンソンのライフサイクル論を手がかりに分析する。

(新刊全点案内9月8日)

7 芸 術

◎映画から社会を観る、社会から映画を見る 小津安二郎・野村芳太郎・是枝裕和の作品を観解く 叶堂隆三 著

福岡 九州大学出版会 7、304、7p 22cm
4,800(税別)円

※3人の映画監督の作品に描かれた家族のあり様から、日本の社会や家族の変容を社会的に解明する。三重県ゆかりの小津安二郎を取り上げる。

(新刊全点案内9月15日)

◎「歌舞伎職人」の舞台うら話

松本幸四郎 著

東京 世界文化社 167p 21cm 3,000(税別)円

※十代目松本幸四郎が、大役への挑戦と葛藤、新作への情熱と制作秘話を語る。伊勢音頭恋寝刃を取り上げる。

(新刊全点案内9月29日)

◎ギタリスト打田十紀夫のブルース人生 笑いと涙の場外乱闘の遍歴

田中稔 著

東京 リットーミュージック 191p 26cm
3,400(税別)円

※三重県出身のギタリスト打田十紀夫が、ライブ MC でも語られない波乱万丈の人生を綴る。

(新刊全点案内9月1日)

◎光色ドローイングの基本 没入感あるリアルイラストのための光・色彩・影の描画法

水木良 著 東地和生 監修

東京 玄光社 191p 26cm 3,200(税別)円

※監修者は三重県出身。デジタルイラストで「本物のような実在感」を描き出すための技法書。

(新刊全点案内9月1日)

◎高畑勲が描いた「夢」 ライフサイクル的観点からの臨床心理学的アニメーション分析

横田正夫 著

東京 誠信書房 15、271p 21cm 3,600(税別)円

◎テロップ職人 動画を引き立てるテロップとクリックされるサムネイル、バナーの作り方

野崎智子 著

東京 インプレス 239p 25cm 2,500(税別)円

※著者は三重県出身。テロップのデザインのセオリーや考え方、制作ノウハウを解説。

(新刊全点案内9月1日)

◎東京藝大教授と学ぶ日本美術再発見!

古田亮 文 平良志季 マンガ

東京 生活の友社 311p 19cm 2,700(税別)円

※日本美術の名作を、東京藝大教授が紹介する。三重県出身の松浦武四郎を描いた「武四郎涅槃図」を取り上げる。

(新刊全点案内9月1日)

◎バレーボール男子日本代表約束の舞台へ

東京 世界文化社 239p 19cm 1,800(税別)円

※ロサンゼルスオリンピックへ向かうバレーボール男子日本代表が、現在地を自分の言葉で初めて語る。三重県出身の西田有志氏を取り上げる。

(新刊全点案内9月1日)

◎大和路の石仏三十三所探訪

伊藤義文 著

東京 国書刊行会 261p 図版16p 19cm 2,200(税別)円

※奈良・大和路に散在する三十三所の石仏を紹介。名張から奈良へ向かう松明調進道の石仏を取り上げる。

(新刊全点案内9月1日)

8 言 語

◎Travel Japan, Learn Japanese 旅で日本語を学ぼう!

Fumi 著

東京 KADOKAWA 143p 19cm 2,000(税別)円

※熊野古道を含む日本各地で繰り広げられる30のリア

ルな会話を通じて、実生活で使える日本語を紹介。
(新刊全点案内 9 月 29 日)

9 文 学

◎青鬼 16 青いたてがみの救世主

noprops 原作 黒田研二 著

東京 PHP 研究所 221p 18cm 900(税別)円

※著者は三重県出身・在住。「青鬼」ジュニアノベルシリーズ第 16 弾。【児童書】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎赤毛のアン

ルーシー・モード・モンゴメリ 原作 高畑勲 演出

東京 徳間書店 116p 19cm 1,600(税別)円

※演出の高畑勲は三重県出身。小説をもとにした名作アニメ「赤毛のアン」のノベライズ。【児童書】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎宇野千代の愛した男たち

宇野千代 著 尾崎士郎 著 梶井基次郎 著

東京 宝島社 241p 16cm 773(税別)円

※宇野千代が、愛し、愛された文豪たちのアンソロジー。著者の梶井基次郎は三重県ゆかり。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎講座・ある文学史

野口良平 著

東京 編集工房けいこう舎 206p 21cm 2,300(税別)円

※幕末から戦後、高度成長期以後まで、時代を生きた思想家・文学者たちの「声」に耳を傾けて描く、文学史。三重県出身の本居宣長を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎最後のサムライたち義烈空挺隊 アメリカとの戦争と戦後日本の総括

藤原文四郎 著

東京 郁朋社 287p 19cm 1,500(税別)円

※アメリカとの戦争を総括し、その支配下で歩み続けた「戦後日本」の歪みを浮き彫りにする小説。作中に登場する奥山道郎は三重県出身。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎齋藤孝の読み解き乱歩 江戸川乱歩の「あやし」の世界

齋藤孝 著

東京 春陽堂書店 244p 19cm 2,300(税別)円

※「声に出して読みたいあやしの世界」として三重県出身・江戸川乱歩の作品から印象的な表現を取り上げ、乱歩の偏愛と文体の魅力に迫る。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎若冲、川を下る

黒川創 著

東京 新潮社 216p 20cm 2,400(税別)円

※三重県出身の松尾芭蕉や富岡鉄斎らとの交流を振り返りながら、謎に満ちた画家・伊藤若冲の真髓に迫る連作小説。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎昭和の風雲児

石原慎太郎 著

東京 新潮社 191p 18cm 860(税別)円

※石原慎太郎が語り遺した豊穡な思い出話。三重県ゆかりの小津安二郎を取り上げる。【新書】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎昭和文豪自選作品集

斎藤美奈子 編

東京 中央公論新社 398p 16cm 1,300(税別)円

※「文壇出世作全集」から 15 作品を精選。三重県ゆかりの横光利一の「赤い着物」を収録。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎素敵な場所で会いましょう

イ・ユリ 著 山口さやか 訳

東京 リトルモア 284p 四六判 1,900(税別)円

※訳者は三重県出身。韓国の気鋭作家による、魂のゆくえをファンタジックに描いた 6 つの物語。

(訳者)

◎全訳東海道怪異記 古典怪談五十三次

福井栄一 訳著

東京 現代書館 206p 19cm 2,200(税別)円

※江戸後期の奇書「尾張霊異記」を核に、古典怪談を東海道五十三次の旅路に沿って収録。桑名宿等を取り上げる。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎転生したら、なんか頼られるんですが 4

猫月晴 著

東京 アルファポリス 星雲社(発売) 293p 15cm
750(税別)円

※著者は三重県出身。謎の生物コランの不思議な力に
導かれエルが辿り着いた共和国では、魔術という独自の
魔法が発展していて…。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎逃げられない ホラー傑作選

彩藤アザミ 著 澤村伊智 著 高原英理 著

東京 KADOKAWA 342p 15cm 980(税別)円

※著者の高原氏は三重県出身。得体の知れない何かに
追われ、逃げ場を失う恐怖を集めた、8 人の作家によるホ
ラーアンソロジー。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎日本書紀を読む

神野志隆光 著

東京 講談社 294p 18cm 1,200(税別)円

※日本の正当な歴史であろうとした「日本書紀」を根源
から問い直す。伊勢神宮を取り上げる。【新書】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎人間喜劇 7 風俗研究|地方生活情景 3

バルザック 著 私市保彦 責任編集 柏木隆雄 責任編集

東京 水声社 582p 22cm 10,000(税別)円

※責任編集の柏木氏は三重県出身。バルザックの「人間
喜劇」を最新の研究を踏まえて翻訳し、作者の構想に従
って配列。7 は「名高きゴディサール」等を収録。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

◎花菱夫妻の退魔帖 7

白川紺子 著

東京 光文社 236p 16cm 720(税別)円

※著者は三重県出身。鈴子が体調を崩し 1 人で幽霊退
治にあたる孝冬に、血塗れの老婆の幽霊に取り憑かれた
男の相談が持ち込まれ…。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎パリンプセストの舟

法月綸太郎 著

東京 講談社 366p 20cm 2,500(税別)円

※ミステリー作家・法月綸太郎が、古今東西のミステリー
の名作を語り尽くす。三重県出身の麻耶雄嵩氏を取り上
げる。

(新刊全点案内 9 月 15 日)

◎文豪たちが書いた鉄道の名作短編集

彩図社文芸部 編

東京 彩図社 212p 15cm 818(税別)円

※文豪たちも鉄道に親しみ、さまざまな文学作品が生み
出された。三重県出身・江戸川乱歩の「押絵と旅する男」
など、旅情を誘う 13 編を収録。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎マニアック<文学>資料コレクション Maniac

Literary Materials Collection

石川巧 編集代表

東京 勉誠社 12、253p 26cm 3,500(税別)円

※全国に点在する文学館等の日本近代文学を中心とし
た貴重なコレクションを紹介。三重県内の図書館を取り上
げる。

(新刊全点案内 9 月 29 日)

◎娘が巣立つ朝

伊吹有喜 著

東京 文藝春秋 472p 16cm 930(税別)円

※著者は三重県出身。見て見ぬふりをしてきた家族の綻
びが、少しずつ大きくなり…。【文庫】

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎もう一度出会う教科書の泣ける名作

Gakken 編

東京 Gakken 223p 17cm 900(税別)円

※三重県出身・佐佐木信綱の「夏は来ぬ」など、教科書
で出会った作家の心に響く 17 作品を収録する。

(新刊全点案内 9 月 1 日)

絵 本

◎海をわたる蝶アサギマダラに会いたくて

吉田勝 作 角しんさく 絵

東京 小学館スクウェア 1 冊(ページ付なし)

19×27cm 1,500(税別)円

※作者は三重県ゆかり。旅する蝶・アサギマダラとの奇跡
のような出会いの物語。

(新刊全点案内 9 月 8 日)

◎おいもさん

よしむらめぐ 著

東京 白泉社 1冊(ページ付なし) 27cm

1,500(税別)円

※著者は三重県ゆかり。やきいも、スイートポテトなど、おいもを使った料理がたくさん登場する絵本。

(新刊全点案内 9月8日)

◎ぐうたら先生のさんすうキャンプ じかんでぐうたら

近江屋一朗 作 日隈みさき 絵

東京 ポプラ社 31p 27cm 2,500(税別)円

※絵の日隈氏は三重県出身。面倒くさがり屋のぐうたら先生が、「時計の読み方」をテーマに算数の便利さを教えてくれる本。

(新刊全点案内 9月1日)

◎ぐうたら先生のさんすうきょうしつ かずでぐうたら

近江屋一朗 作 日隈みさき 絵

東京 ポプラ社 31p 27cm 2,500(税別)円

※絵の日隈氏は三重県出身。面倒くさがり屋のぐうたら先生が、「繰り上がりの足し算」をテーマに算数の便利さを教えてくれる本。

(新刊全点案内 9月1日)

◎ぐうたら先生のさんすうなつやすみ かたちでぐうたら

近江屋一朗 作 日隈みさき 絵

東京 ポプラ社 31p 27cm 2,500(税別)円

※絵の日隈氏は三重県出身。面倒くさがり屋のぐうたら先生が、「図形」をテーマに算数の便利さを教えてくれる本。

(新刊全点案内 9月1日)

◎言葉がコロリと出た日 吃音(児童期発症流暢症)のある子ども

精神科医さわ 監修 チャイルド菜穂 絵

東京 中央法規出版 32p 27cm 3,200(税別)円

※監修者は三重県出身。物語を通じて、吃音(児童期発症流暢症)のある子どもの行動の背景や支援のあり方を自然に理解することができる。

(新刊全点案内 9月29日)

◎つくる!はこぶ!おこめをとどけるのりものたちはっとりひろき 作

東京 福音館書店 31p 25cm 1,400(税別)円

※作者は三重県在住。お米作りの流れを丁寧に追いつながら、各所で活躍するのりものたちをわかりやすく描く。

(新刊全点案内 9月15日)

◎はなまるレストラン オープンまえの大ピンチ!

やまもとしんじ 作

東京 白泉社 24p 21×21cm 1,300(税別)円

※作者は三重県ゆかり。まちがい料理をみつける探し絵本。

(新刊全点案内 9月8日)

◎ぼくのがんばりスイッチ DCD(発達性協調運動症)のある子ども

精神科医さわ 監修 スズキヒコキ 絵

東京 中央法規出版 32p 27cm 3,200(税別)円

※監修者は三重県出身。物語を通じて、DCD(発達性協調運動症)のある子どもの行動の背景や支援のあり方を自然に理解することができる。

(新刊全点案内 9月29日)

◎みんなとつながるぼくのリズム ASD(自閉スペクトラム症)のある子ども

精神科医さわ 監修 こばとも 絵

東京 中央法規出版 32p 27cm 3,200(税別)円

※監修者は三重県出身。物語を通じて、ASD(自閉スペクトラム症)のある子どもの行動の背景や支援のあり方を自然に理解することができる。

(新刊全点案内 9月29日)

逐次刊行物

◎応用薬理 108巻 1/2号

応用薬理研究会

※松阪市に本社を構える株式会社マツザカの代表取締役社長である谷口宗治氏の論文を掲載。

(タ刊三重 9月2日)

◎ゆうゆう Taki

岩淵桃子 12p B5 判

※4～7 月に新緑をテーマに撮りためた写真とイラストで
多気町内の魅力を伝えるフリーペーパー。

(中日 9 月 1 日)

情報の提供をお願いします

三重県立図書館では、三重県に関する出版物についての情報の入手、資料の収集に努めています。
情報をお持ちでしたら、三重県立図書館までご連絡ください。

地域ミニ展示のご紹介

地域資料コーナーでは、平成6年の新館開館以来、「ミニ展示」として、三重県各地の人物紹介を中心に、さまざまなテーマで資料の紹介展示を開催しています。

第99回 三重県誕生150周年

令和8年4月18日に三重県の誕生から150年を迎えるにあたり、三重県では令和8年の1年を通じて「三重県誕生150周年記念事業」を実施していくこととしています。その取組の一つとして、三重県のこれまでの歴史や歩みを振り返るウェブサイト「三重県誕生150周年記念サイト」を1月から公開しています。

今回のミニ展示では、この記念サイト内のコンテンツ「みえ150年の歩み」からカテゴリーごとに選んだ出来事に関連する資料を紹介します。

○展示期間

令和8年10月29日（木曜日）まで

○展示中の資料の一覧はこちら

<https://www.library.pref.mie.lg.jp/new-info/2026/07/841815081501501-150-82288628.html>



○参考：ウェブサイト「三重県誕生150周年記念サイト」

<https://150th.pref.mie.lg.jp/>



文学コーナーのご紹介

文学コーナーでは、常設展として古典から近・現代文学まで、三重県ゆかりの作家とその作品、三重県を舞台にした文学作品等を展示しています。

また、各種機関・団体と連携・協力して様々なテーマで企画展や関連する催しを行っています。

現在の常設展▶三重の近代文学

三重県は、近代以前から俳聖・松尾芭蕉や国学者・本居宣長など、多くの文学者を輩出してきました。

常設展「三重の近代文学」では、近代の三重にゆかりのある文学者を取り上げ、文学作品や色紙、書簡、文学研究の成果などを、当館所蔵資料から紹介いたします。

○展示期間

令和8年5月1日（金曜日）から

※展示期間内に展示資料の入れ替えを行う場合があります。

※企画展の期間中は展示内容が替わる場合があります。

※その他、イベント等での会場使用の都合に応じて臨時休館および展示の縮小を行う場合があります。

○アクセス

図書館2階

